



# NIKON MUSEUM

約400点の交換レンズが一堂に集結、魚眼レンズを使った天球儀も展示  
ニコン創立100周年記念企画展 第4回（最終回）  
「Fマウント・NIKKORの世界」開催のお知らせ

Nikon  
100<sup>th</sup>  
anniversary

2017年9月1日

株式会社ニコン（社長：牛田 一雄、東京都港区）が運営するニコンミュージアム（館長：今 常嘉、東京都港区）では、ニコン創立100周年にあたる本年、記念企画展を実施しています。その最終回に当たる第4回として、2017年10月3日から12月27日まで、「Fマウント・NIKKOR（ニッコール）の世界」を開催します。



1959（昭和34）年、ニコン（当時：日本光学工業）は、初のレンズ交換式一眼レフカメラ「ニコンF」を発売。この「ニコンF」専用の交換レンズとして発売されたのが「Fマウント・NIKKOR」レンズです。ニコンは、1959年から2017年までの58年間で450種以上の「Fマウント・NIKKOR」レンズを製造してきました。

本展では、ニコンミュージアムが所蔵する約400点の「Fマウント・NIKKOR」レンズを一堂に展示するほか、220°の画角を持つ「Fisheye-Nikkor 6mm f/2.8」を投影レンズに使用した天球儀も公開。「NIKKOR」の進化と変遷についての解説パネル、フィッシュアイ6mmから超望遠2000mmまでの焦点距離による画角を比較した作例写真などを展示します。

なお、レンズ交換式カメラ用の「NIKKOR」レンズは、昨年6月に累計生産本数1億本を達成。超広角から超望遠までをカバーし、レンズ交換式アドバンスカメラ用レンズ「1NIKKOR」シリーズも含めると、現行モデルは90種類以上をラインナップしています。

本資料に掲載した画像は、以下のページからダウンロードできます。

<http://img.gg/Cc6kNQ8>

## 開催概要

名称：ニコン創立100周年記念企画展 第4回（最終回）「Fマウント・NIKKORの世界」

期間：2017年10月3日（火）～12月27日（水）

10時～18時（最終入館17時30分まで）

休館：日曜、祝日

入場料：無料

●ご注目いただきたい展示物

**Nikkor-S Auto 5cm f/2 (1959 年)**

ニコン初のレンズ交換式一眼レフカメラ「ニコン F」とともに発売された最初期のレンズ。「F マウント・NIKKOR」の出発点といえます。



**Micro-Nikkor 5.5cm f/3.5 (1961 年)**

ニコン初の接写用レンズ。等倍までの撮影が可能で、プリセット絞りを採用しています。



**REFLEX Nikkor 2000mm f/11 (1972 年)**

「F マウント・NIKKOR」レンズの中でも最長の焦点距離（2000mm）を誇る超望遠レンズ。屈折光学系と反射光学系を組み合わせることで、小型化を実現しています。



**Nikkor-H 300mm f/2.8 (1972 年)**

札幌冬季五輪を取材する報道関係者向けに製造された大口径比超望遠レンズ。特殊低分散ガラスを採用することで、色収差を低減しています。



**Fisheye-Nikkor Auto 6mm f/2.8 (1972 年)**

「F マウント・NIKKOR」レンズの中でも最大級の画角 (220°) を持つ魚眼レンズ。直径 23mm の円内にレンズ前だけでなく、少し背面にある被写体まで写し込むことが可能です。



**AI Zoom-Nikkor 1200-1700mm f/5.6-8P IF-ED (1994 年)**

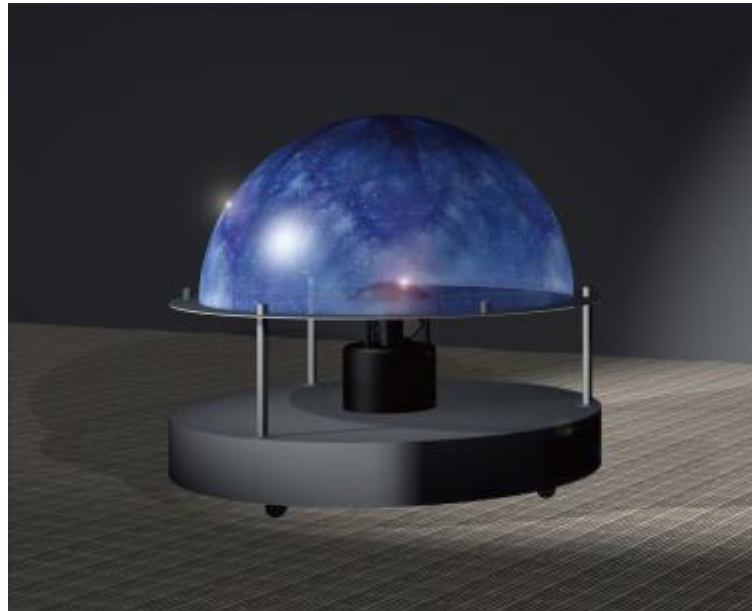
35mm 判カメラ用としては世界最長の焦点距離 (1700mm) を誇るズームレンズ。野球場でセンターバックスクリーンから本塁上の選手を撮影するために開発され、当初は報道向けの受注販売でした。



### フィッシュアイ・ニッコール天球儀

「Fisheye-Nikkor 6m f/2.8」を投影レンズとして使用した天球儀を公開します。

この天球儀の設計・制作は、スーパープラネタリウム「MEGASTAR」シリーズの製造を手掛ける有限会社大平技研（社長：大平 貴之、神奈川県横浜市）が担当。本来は撮影に使用するフィッシュアイ（魚眼）レンズを投影用に用いて、直径1メートルの半球ドームに100万個以上の星々を映し出します。



フィッシュアイ・ニッコール天球儀（完成予想図）

### 魚眼 6mm から超望遠 2000mm までの作例写真

焦点距離 6mm の魚眼レンズから 2000mm の超望遠レンズまで、25 種類の交換レンズで実際に撮影した作例写真を館内に展示。レンズの焦点距離による画角の違いをご理解いただくとともに、レンズを交換することによる写真の表現力の広がりをお楽しみいただけます。

### NIKKOR の表記について

「NIKKOR（ニッコール）」は、ニコン製レンズなどのブランドとして 80 年以上にわたり継承されています。戦前の製品には小文字を含む「Nikkor」、戦後の製品の多くには「NIKKOR」が刻印されています。化粧箱やカタログなどでは現在も一部の商品名に「Nikkor」を使用していますが、現在ではブランド名としては「NIKKOR」を統一的に使用しています。

### ニコンミュージアムの概要

所在地 : 108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟 2F  
 交通案内 : JR 品川駅 港南口から徒歩約 7 分、京急品川駅から徒歩約 10 分  
 開館時間 : 10 時～18 時（最終入館は 17 時 30 分まで）  
 休館日 : 日曜日、祝日および当館の定める日  
 入館料 : 無料  
 お問い合わせ : 電話 03-6433-3900 FAX 03-6433-3901




---

#### ●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 100周年プロジェクト室 長田・西谷・北村  
 108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟 03-6433-3185

#### ●一般の方からの問い合わせ先

ニコンミュージアム  
 108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟2F 03-6433-3900

---

#### ●ニコンミュージアムのウェブページ

<http://www.nikon.co.jp/profile/museum/index.htm>

本資料の情報は、発表時現在のものです。